



提出 令和7年9月24日

一般質問通告書

☐一括方式

☒一問一答方式

質問 順番	11
----------	----

東海村議会議長 河野 健一 様

議席番号 8 番 議員氏名 松江 秀明

質問事項 (件名)	基幹業務システム標準化の意義と課題	答弁者
要旨（具体的に） 令和3年に成立した「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」に基づき、令和7年度末までに標準準拠システムへの移行が求められている。本村においても、行政の効率化及び住民サービスの向上を目的とした標準化の取組が進められているが、地域特性や財政的・技術的課題への対応が重要である。 以下の観点から本村の現状と今後の方針について伺う。 1. 本村における基幹業務システム標準化の取組状況、導入方針、地域特性への対応について伺う。 2. 標準準拠システムへの移行に向けたスケジュール、財政負担の見通し、住民サービスへの影響について伺う。		

質問事項 (件名)	村松地区活性化の推進の取組	答弁者
要旨（具体的に） 「まちづくりの羅針盤」に基づき策定された「村松地区活性化の推進」では、国道245号の4車線化をはじめとするインフラ整備や阿漕ヶ浦周辺の面的整備などが位置づけられている。地域の魅力向上と持続可能なまちづくりの観点から、これまでの取組と今後の展望について以下の点を伺う。 1. 村松地区活性化のこれまでの取組内容について伺う。 2. 村松地区活性化の推進の概要と位置づけについて伺う。 3. 同施策の進捗状況と今後の展開方針について伺う。		

乙 表

氏 名	松江 秀明	No. 2
-----	-------	-------

質問事項 (件名)	旧合同庁舎跡地の利活用による地域活性化	答弁者
要旨（具体的に） 旧合同庁舎の解体工事が進められている中、当該跡地は原研道路周辺地区の再整備と地域活性化を図る上で重要な資源である。以下の点について伺う。 1. 旧合同庁舎の解体工事の概要について伺う。 2. 跡地の利活用計画について、原研道路周辺地区の活性化の観点から伺う。		

質問事項 (件名)		答弁者
要旨（具体的に）		